

<参考1> あいち新世紀自動車環境戦略における目標達成状況一覧

作戦等	目標年度	目 標	達 成 状 況		今 後 の 展 開
めざすべき大気環境の姿	2005	NO ₂ の大気環境基準達成（100%）	非達成	達成率98%（98局中96局達成） 2005年度 達成率99%（86局中85局達成） 2010年度	目標年度は2005年度であるが、2010年度においても環境基準を達成できていない地点が1局ある。 早期環境基準達成のため、引き続き取組みの推進が必要である。
	2010	SPMの大気環境基準達成（100%）	達 成	達成率100%（全86局で達成） 2010年度	2009年度から2年連続で目標を達成した。 環境基準達成維持のために、引き続き取組みの推進が必要である。
		騒音の環境基準達成（100%）	非達成	達成率92.1% 2010年度	2010年度において目標を達成できていない。 早期環境基準達成のため、引き続き取組みの推進が必要である。
		温室効果ガス6%削減 （対1990年比）	—	1.8%の増加 2008年度	2008年度で1.8%の増加、運輸部門では7.1%の増加であり、目標達成は難しい。 策定中の新たな地球温暖化防止戦略と併せ、引き続き取組の推進が必要である。
エコカー導入作戦	2010	エコカー300万台普及 （2005年度までに100万台普及）	—	エコカー約253万台普及 2009年度末現在	2009年度末現在約253万台で、エコカー減税などにより普及が進んでおり、概ね目標は達成する見込みである。 しかし、NO ₂ 大気環境基準等が非達成で、温室効果ガス排出量も増加していることから、引き続き、次世代自動車普及等の取組みの推進が必要である。
		エコステーション200基設置 （2005年度までに65基設置）	達 成	エコステーション232基設置 2010年度	2010年度に目標を達成した。 しかし、NO ₂ 大気環境基準等が非達成であることから、引き続き、次世代自動車普及等の推進に向けて、エコステーションの設置も必要である。
ディーゼル車クリーン作戦	2010年度 までの 早い段階	ディーゼル車排出ガスの総PM排出量半減 （対2000年度比）	達 成	削減率73.5% 2009年度	2006年度に目標を達成し、目標達成後も自動車排出ガス新長期規制や自動車NOx・PM法に基づく車種規制の効果で総PM排出量は削減している。 SPM大気環境基準は2009年度から2年連続で達成したが、環境基準達成維持のためには、引き続き取組みの推進が必要である。
交通流円滑化・交通量低減作戦	—	混雑時の旅行速度の上昇、渋滞の解消	非達成	混雑時旅行速度は低下 2010年度	2010年度道路交通センサデータによれば、愛知県全域における混雑時平均旅行速度は1999年度、2005年度と比較して低下し、目標を達成できていない。 引き続き、バイパスの整備やITSの活用等、交通流円滑化・交通量低減対策の推進が必要である。
道路環境改善作戦	—	環境基準の達成に向けた、低騒音舗装敷設、遮音壁及び環境施設帯設置の積極的推進	達 成	国道1号、23号等において低騒音舗装敷設、遮音壁及び環境施設帯を設置 2010年度現在	低騒音舗装敷設、遮音壁及び環境施設帯を設置してきた。 しかし、騒音の環境基準が非達成であることから、引き続き、低騒音舗装敷設等の道路環境改善対策の推進が必要である。
環境監視・情報提供作戦	2005	自動車排出ガス測定局を倍増（20局以上増設）	達 成	22局設置2局廃止し43局 2005年度末 26局設置9局休廃止し40局 2010年度末現在	2005年度に目標(20局以上増設)は達成した。 2009年度までに24局増設(26局設置2局廃止)して47局となり、2010年度に国土交通省及び名古屋市が測定局の見直しによる廃止等により40局となったが、当面の目標は達成した。 大気環境の状況を見据えながら、引き続き環境監視を行う必要がある。
	2010	ドライバーへの環境情報システムを実用化	達 成	大気環境負荷軽減のための情報提供（国道1号、23号） 駐車場案内システムの導入（豊田市内） 2010年度現在	大気環境負荷軽減のための情報提供等を行っているが、ITSの活用等、引き続きドライバーへの情報提供の推進が必要である。
緊急対策地域改善作戦	—	二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の環境基準早期達成（名古屋南部地域）	達 成	達成率100%（全10局で達成） 2010年度	2010年度に目標を達成した。 環境基準達成維持のためには、引き続き取組みの推進が必要である。
		騒音の環境基準の早期達成（岡崎・安城地区）	非達成	達成率94.0% 2010年度	2010年度において目標を達成できていない。 早期環境基準達成のため、引き続き取組みの推進が必要である。
エコドライブ実践作戦	2010	全てのドライバーに啓発活動を実施	達 成	運転免許取得・更新時に、延べ約1,072万人に啓発活動を実施 2010年度	県内の運転免許人口は約492万人(平成22年12月現在)であり、目標は達成した。 しかし、エコドライブ実践率は約6割であり、引き続き、啓発活動が必要である。
		ドライバー全員がエコドライブ実践	非達成	エコドライブ実践率58.1% 2010年度	2010年度に実施した県民アンケート調査(ウェブ調査)では、「ある程度実践している」も含め実践は約6割にとどまり、引き続き普及啓発が必要である。